

実施事業等会計の部

I 講座セミナー・育成

①指導者研修事業

1 市町村老連会長・事務担当者会議

超高齢社会で地域での老人クラブへの期待が大きい中で、いかに老人クラブ会員を増やすか、活動を活性化させるか協議研究をする。

開催日 平成26年12月11日から平成26年12月12日

会場 月岡温泉「ホテルニューあけぼの」

参加者 63名

会議内容 [1日目]

(1)講演「いつまでも輝いて生きるために～産婦人科医からの提言～」

新潟県村上地域振興局健康福祉部部長 佐々木 綾子

(2)県老連の会員増強運動について 県老連事務局長 細田 正美

(3)県老連の愛称募集について 県老連事務局長 細田 正美

[2日目]

(4)県老連事務局説明 県老連事務局長 細田 正美

①各専門部会の実施報告

②事業見直し案について

③平成27年度事業計画について

(5)その他意見交換

2 市町村老連リーダー研修会

県下の各市町村老連リーダーの男女がそれぞれの会場に会し、老人クラブのあり方、組織・体制の強化など進むべき道について研修を行う

開催日 平成26年7月14日(下越地区)、平成26年7月25日(中越地区)

平成26年7月28日(上越地区)、平成26年7月 2日(佐渡地区)

会場 新潟ユニゾンプラザ(下越地区)、長岡市民協働センター(中越地区)

直江津学びの交流館(上越地区)、佐渡中央会館(佐渡地区)

参加者 147名(下越地区22名、中越地区32名、上越地区35名、佐渡地区58名)

研修内容 「心豊かな老後を生きるために」をメインテーマに研修を実施

(1)事務局報告「老人クラブを取り巻く現状と課題について」

県老連事務局長 細田 正美

(2)事例発表(「老人クラブのあり方、組織強化、活性化について」をテーマに)

- ・聖籠町老連副会長 渋谷カツ子
- ・見附市老連副会長 佐野佐平治
- ・妙高市老連副会長 古川賢一
- ・佐渡市老連 事例発表なし

(3)グループ討議(各グループ5名程度で討議)

(4)全体会

3 全老連セミナー

全国社会福祉協議会(健康づくり中央セミナーのみ、中央福祉学院「ロフォス湘南」)を会場に、
1泊2日(健康づくり中央セミナーは2泊3日)の日程でセミナーを開催

第32回都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー

「総力を結集して、全国100万人会員増強を達成しよう!」をテーマに開催

開催日 平成26年6月2日から平成26年6月3日

参加者 小池洋一(県老連理事・糸魚川地区老連会長)

第26回老人クラブ女性リーダーセミナー

「女性会員の力を地域やクラブで発揮しよう!」をテーマに
研究、協議するセミナーを開催

開催日 平成26年10月21日から平成26年10月22日

参加者 川上イツ(県老連副会長・女性文化部会委員長)

児玉浄信(女性文化部会副委員長・新発田市老連副会長)

第20回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー

地域の支え合いの中で老人クラブの友愛活動をどのように
推進していくかをテーマに一研究、協議を行う

開催日 平成27年1月14日から平成27年1月15日

参加者 金子英子(県老連地域ふれあい事業推進部会委員 上越市老連)

第12期健康づくり中央セミナー

「健康をすすめる運動」の一層の推進をはかるために、各都道府県等における
健康づくりの事業や活動に対する協力者(健康づくり推進員)を養成する

開催日 平成27年3月2日から平成27年3月4日

参加者 福島秀子(県老連健康推進部会副委員長・十日町市老連)

角田ケイ子(県老連健康推進部会委員・南魚沼市老連)

佐藤一義(県老連健康推進部会委員・村上地域老連)

I 講座セミナー・育成

②研修事業

1 市町村老連女性代表者会議

県老連事業及び市町村老連事業について相互の連絡提携及び女性の立場からの男女共同参画のクラブづくりに向けた事業の推進と組織の強化を図る

〔第1回〕

開催日 平成26年7月3日

会場 アオーレ長岡 市民協働センター

参加者 30名

会議内容 (1)「全老連女性委員会総会」報告 県老連女性文化部会委員長 川上 イツ
(2)事務局説明「老人クラブを取り巻く現状と課題について」

県老連事務局長 細田 正美

(3)会議 ①「わたしの人的マップ」～男女共同参画のクラブづくりに向けて～
②男女共同参画のクラブづくりを進める具体的な方法とは？

進行 県老連女性文化部会委員長 川上 イツ

「新潟県老連 男女共同参画のクラブづくり推進のための提言書」を
県老連川崎会長へ提出(平成26年11月25日付)

2 市町村老連事務担当者会議

県老連事業の推進についての説明と打ち合わせのために開催

開催日 平成26年4月21日

会場 新潟ユニゾンプラザ

参加者 31名

会議内容 (1) 全老連 老人クラブ「100万人会員増強運動」について
(2) 平成26年度県老連実施事業について
(3) 新潟県老連運動計画策定について
(4) 県老連ホームページへの参加について
(5) 意見交換

3 第43回全国老人クラブ大会

「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに活動交流を中心に、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上を期して開催

開催日 平成26年11月13日から平成26年11月14日

会場 別府国際コンベンションセンター(大分県)

参加者 2名

〔大会初日〕活動交流部会

1部会 クラブの活性化、会員増強

2部会 高齢者の“居場所”づくり

3部会 演じる活動

〔2日目〕 式典

講演・アトラクション

表彰 (1)全国老人クラブ連合会会長表彰者・団体

- ・育成功労者表彰 川崎悌吉(県老連会長)
山田公一(県老連副会長)
堀江順子(前県老連評議員・三条市老連)
- ・優良老人クラブ表彰 中部長寿会(上越市吉川区老連)
- ・優良郡市区町村老連表彰 長岡市老人クラブ連合会中之島支部
長岡市老人クラブ連合会小国支部

4 関ブロ老人クラブリーダー研修会

活動の実績と成果を確認するとともに、高齢社会における活力ある地域づくりに向け、老人クラブリーダーの資質と教養の向上を図る

開催日 平成26年6月26日から平成26年6月27日

会場 ホテル天坊(群馬県渋川市伊香保)

参加者 6名

研修内容 〔1日目〕

- (1)基調報告 ①老人クラブの現状と課題
②老人クラブ活動中の事故と安全活動
全老連
- (2)分科会 第1分科会 仲間を増やす活動の推進
第2分科会 健康づくり・介護予防活動の推進
第3分科会 地域支え合い活動の推進
第4分科会 女性会員による元気なクラブづくり

〔2日目〕

- (3)表彰式 関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会会長表彰者
・上石貞夫(県老連理事・三条市老連会長)
・五十嵐敏子(県老連理事・新発田市老連)
・風間静雄(県老連監事・上越市老連)
・楠田法宣(県老連評議員・能生地区老連会長)
・小林 淳(県老連理事・長岡市老連会長)
・佐藤佐一郎(県老連理事・三島支部老連会長)
・佐藤徳一(県老連理事・妙高市老連会長)
・富里和子(県老連理事・妙高市老連副会長)
・長橋賢一(県老連理事・小千谷市老連会長)
・成澤 強(県老連理事・新発田市老連会長)

(4)いきいきクラブ体操

(5)講演 「富岡製糸場と絹産業遺産群」

富岡製糸場世界遺産伝道師協会 会長 近藤 功

5 関ブロ女性リーダー研修会

平成26年度は「会員増強運動」をテーマに、討議・情報交換を行った

開催日 平成26年8月29日

会場 東京都高齢者研究・福祉振興財団「ウェルネスエイジ60」

参加者 川上 イツ(県老連副会長・県老連女性文化部会委員長)

I 講座セミナー・育成

③指導調整事業

1 専門部会の開催

本会事業を円滑に推進するために、研修・女性文化・健康推進・地域ふれあい事業推進の4専門部会を設置。部会会場はいずれも新潟ユニゾンプラザ

専門部会委員長会議・専門部会

部会名	回次および開催日	部会内容
研修	第1回 平成26年 6月 9日	(1)平成26年度の市町村老連リーダー研修会について (2)その他
	第2回 平成26年10月31日	(1)平成26年度の市町村老連リーダー研修会について(評価・反省) (2)平成27年度の事業計画について
女性文化	第1回 平成26年 6月 6日	(1)全老連女性委員会総会報告 (2)平成26年度の計画について (3)全老連・関東甲信越静ブロック開催の研修会について (4)その他 「終活」事業について
	第2回 平成26年11月6日	(1)平成26年度実施事業の評価及び反省について (2)平成27年度事業計画について
健康推進	第1回 平成26年 6月10日	(1)平成26年度の「健康づくり推進員フォローアップ研修会」について (2)全老連「健康づくりセミナー」参加者選定について (3)その他 「平成26年度県老連健康づくり委員会」について
	第2回 平成26年11月 5日	(1)平成26年度の「健康づくり推進員フォローアップ研修会」についての評価及び反省 (2)平成27年度の事業計画について (3)その他
地域ふれあい	第1回 平成26年 6月11日	(1)平成26年度「友愛活動研修会」について (2)全老連「第20回・在宅福祉を支える友愛活動セミナー」参加者選定について (3)その他 県自殺対策緊急事業補助金について

第2回 平成26年 6月25日	(1)平成26年度「友愛活動研修会」について (2)県自殺対策緊急事業「メッセージ入りマグネットバー」作成について (3)その他
第3回 平成26年6月25日	(1)平成26年度の友愛活動研修会について(評価及び反省) (2)平成27年度の事業計画について (3)その他

2 全老連関係会議

評議員会・事務局長会議・会長会議・女性代表者会議から構成

第1回評議員会 平成26年度事業報告ならびに決算等について審議
第2回評議員会 平成27年度事業計画・予算案等について審議

開催日 第1回評議員会 平成26年6月18日
第2回評議員会 平成27年3月18日
参加者 第1回評議員会 大野一伊(県老連会長)
第2回評議員会 川崎悌吉(県老連会長)

第1回事務局長会議 「老人クラブ『100万人会員増強運動』の推進」について今後に向けて検討・協議
第2回事務局長会議 平成27年度に向けた全老連事業計画・予算をはじめ、重要な課題等について検討・協議

開催日 [第1回]平成26年6月30日から平成26年7月1日
[第2回]平成27年2月10日
参加者 細田正美(県老連事務局長)

会長会議 本年度から老人クラブ『100万人会員増強運動』が5か年計画でスタートしたことの運動計画や推進方策をもとに研究・協議を行い、あわせて市町村で始まる(新地域支援事業)への老人クラブの参画のあり方等について検討する

開催日 平成26年12月1日から平成26年12月2日
参加者 川崎悌吉(県老連会長)
細田正美(県老連事務局長)

第1回都道府県・指定都市老連女性代表者会議 全老連女性委員会「平成25年事業報告」、「平成26年度事業の重点について」
全老連女性委員会 新委員について
*女性委員会設立20周年記念 活動アピール

開催日 [第1回]平成26年5月21日
参加者 加藤幸子(県老連副会長・県老連女性文化部会委員長)

3 関プロ関係会議 事務局長会議・会長事務局長会議・連絡協議会から構成

関プロ事務局長会議 関プロ各老連事務局長が一堂に会して相互の連絡調整・情報交換ならびに研究協議を行い、老人クラブ連合会の運営に資するとともに高齢者福祉の増進に寄与することを目的とする

開催日 平成26年4月14日
会場 東京都健康プラザハイジア(東京都新宿区)
参加者 細田正美(県老連事務局長)

関プロ会長・事務局長会議 前年度の事業報告・収支決算、現年度の事業計画(案)・収支予算(案)、関プロリーダー研修会、関プロ会長表彰を審議するために開催

開催日 平成26年5月12日
会場 全国社会福祉協議会(東京都千代田区)
参加者 大野一伊(県老連会長)
細田正美(県老連事務局長)

関プロ連絡協議会 老人クラブづくりの必要性等取り巻く多様な課題について、関プロ各老連会長等が一堂に会して、情報交換ならびに研究協議を行い、これからの老人クラブの活性化に資する

開催日 平成26年10月21日から平成26年10月22日
会場 茨城県 五浦観光ホテル 別館大観荘
参加者 川崎悌吉(県老連会長)
細田正美(県老連事務局長)
内容 [1日目]研究協議
[2日目]視察研修(五浦美術館、漁業歴史資料館)

I 講座セミナー・育成

④地域ふれあい・社会活動推進事業

1 友愛活動研修会 ふれあい、助け合いの精神を培い、活力と人間性に富んだ地域社会づくりに
【地域での支え合いの輪の推進】 寄与することを目的とする。(県地域自殺対策緊急強化事業助成)

高齢者の自殺対策【高齢者の心の健康をテーマにした講演】

開催日 平成26年9月8日(新潟会場)、平成26年9月12日(上越会場)

会場 「新潟ユニゾンプラザ」(新潟会場)、「直江津学びの交流館」(上越会場)

参加者 60名(新潟会場34名、上越会場26名)

研修内容 (1)講演「人の話を聴くとはどういうことか～意義とテクニックについて～」

講師 敬和学園大学 青山良子教授

(2)グループ討議

(3)意見交換

高齢者の自殺対策【メッセージ入りマグネットバー】作成

『心の健康は元気のみなもと』というメッセージ入りのマグネットバーを10,000本作成し

研修会参加者、市町村老連へ配布した。

2 終活セミナー

自分らしく生きることを念頭に、専門家による終活セミナー及び相続個別相談会を開催

(県共同募金会助成)

講演内容 (1)「家族がこまらないための相続と終活」

講師 株式会社 江口経営センター第三監査課 相続担当 石原 修

(2)「成年後見制度と介護」

講師 今井社会福祉士事務所 所長 今井 正

市町村老連	開催日	会場	参加者
柏崎市老連	平成26年11月13日	柏崎市総合福祉センター	40名
中越地区老連	平成26年11月20日	湯田上温泉「わか竹」	60名

講演内容 (1)「家族がこまらないための相続と終活」

講師 株式会社 江口経営センター第三監査課 相続担当 石原 修

(2)「生前整理～相続トラブルと対策～」

講師 (株)リバティ 代表取締役 栗原浩二

市町村老連	開催日	会場	参加者
燕市老連	平成26年11月17日	燕市老人集会センター	50名
五泉市老連	平成26年12月12日	さくらんど会館	17名
村上地域老連	平成27年1月27日	神林農村環境改善センター	61名

3 地震災害等支援活動

東日本大震災の被災者に対する支援を実施

市町村老連による活動

村上地域老連（村上支部老連）

開催日 平成26年6月17日
会場 福島県三春町辰巳屋
参加者 33名(村上支部老連15名、葛尾村老連18名)
活動内容 今回で3度目の交流会1年ぶりの再会で茶話会・踊り・カラオケを楽しみながら友情の絆を深めた。「花は咲く」を全員で合唱し再会を約束した。

糸魚川市老連連絡協議会

開催日 平成26年7月7日から平成26年7月8日
会場 福島県郡山市おだがいさまセンター
参加者 54名(糸魚川市34名、富岡町老連20名)
活動内容 1年ぶり2回目の交流会。震災の体験・復興の様子を「語りべ」の方から伺った。その後、宝引き・フォークダンスで楽しい時間を共有し再会を喜んだ。

田上町老連

開催日 平成26年9月29日から平成26年9月30日
会場 福島県郡山市おだがいさまセンター
参加者 46名(田上町老連21名、富岡町老連25名)
活動内容 お土産に屋内ペタンクと田上町の特産品を持参、ペタンクのルール説明後混合チームを作り交流試合を実施。終了後は富岡老連女性部の踊り披露があり昼食を囲んで交流を行った。

上越市老連

開催日 平成26年11月5日から平成26年11月6日
会場 福島県南相馬市鹿島区仮設住宅オープンカフェ
参加者 43名(上越市老連21名、仮設住宅に暮らす方々22名)
活動内容 1年ぶり3度目の交流会。仮設住宅に暮らす高齢者だけでなく赤ちゃんを抱いた若いママの参加もあった。紙芝居「赤いローソクと人魚」、相撲甚句、マジックショーに続き恒例の宝引きでおおいに盛り上がった。

4 老人クラブ一斉奉仕の日

日常的に行われている奉仕活動について、年1回、統一して実施し、県民からの敬老、敬愛に応えるとともに、老人クラブの社会的活動の発展につなげる

概 況

(1)参加クラブ数および参加会員数

参加クラブ数	1,463 クラブ	県内1,892クラブのうち、77.3%が参加
参加会員数	39,414 名	県内会員103,209名のうち、38.2%が参加

(2)活動別参加クラブ数および会員数(複数回答)

実施内容	クラブ数	会員数	
ア 地域社会への奉仕活動	(ア)清掃美化	835	19,090
	(イ)廃品回収	155	1,617
	(ウ)花壇づくり・緑化活動	265	5,114
	(エ)地域行事への参加・協力	293	5,655
	(オ)その他の奉仕活動	191	2,710
イ 友愛活動	(ア)在宅老人への訪問	211	1,796
	(イ)施設への訪問・慰問	91	755
	(ウ)その他の友愛活動	73	1,480
ウ 生産活動	(ア)農作物の生産・収穫	28	469
	(イ)手工芸・遊具の製作	26	179
	(ウ)その他の生産活動	6	46
エ 伝承活動	54	886	
オ その他の活動(交通安全・募金など)	265	8,287	

重点地区

- (1)実施老連 糸魚川市 能生地区老人クラブ連合会(会長 楠田 法宣)
(2)実施日 平成26年9月17日
(3)場 所 能生海洋公園内ゲートボール場周辺
(4)内 容 除草・花壇整備
(5)参加人数 23単位クラブ、41名

I 講座セミナー・育成

⑤健康づくり・予防活動事業

1 健康づくり委員会

「市町村老連が行う健康づくり事業」の円滑な推進と事業の活用促進に資するため、「健康づくり委員会」を設置し、人材育成の研修および健康づくりについての啓発普及を行う

開催日 平成26年11月5日
会場 新潟ユニゾンプラザ

委員構成〔行政〕 須貝孝新潟県福祉保健部国保・福祉指導課長、堀井淳一新潟県福祉保健部高齢福祉保健課長、永瀬吉彦新潟県福祉保健部健康対策課長
〔団体〕 興梶建郎新潟県医師会理事、木戸寿明新潟県歯科医師会常務理事
竹石秀明新潟県薬剤師会常務理事、皆川陽子新潟県看護協会理事
伊藤知子新潟県栄養士会専務理事、渡辺耕司新潟県レクリエーション協会専務理事
〔学界〕 丸田秋男新潟医療福祉大学副学長、小林量作同大学大学院教授
〔県老連〕 野口昭雄健康推進部会委員長、・福島秀子・角田ケイ子・佐々木伸彦
佐藤一義の各健康推進部会委員、細田正美事務局長

協議内容 (1)平成 25 年度新潟県老人クラブ連合会
「健康づくり推進員養成講座」の実施状況
(2)平成 26 年度健康づくり推進員フォローアップ研修会の実施状況
(3)その他

2 健康づくり推進員 フォローアップ研修会

高齢者の健康づくりに寄与する人材育成を図る

参加対象者 平成 22 年度から平成 25 年度「健康づくり推進員養成講座」修了者
開催日 平成 26 年 7 月 23 日から平成 26 年 7 月 24 日
会場 新潟市赤塚「メイワサンピア新潟」
参加者 30名
内容〔1日目〕
(1) グループ討議「地域での健康づくり活動について」意見交換
(2) 輪投げ体験
〔2日目〕
講演 「高齢者におけるロコモ症候群、転倒骨折予防のための運動指導」
講師 新潟医療福祉大学大学院 小林量作教授

3 みずほ教育福祉財団助成事業
「チャレンジ!地域の元気づくり事業」

高齢者の元気活動支援事業として、みずほ教育福祉財団から全老連に対して助成

燕市老連（吉田地区老連）

開催日 平成26年6月から平成26年11月の金曜日 全6回
会場 燕市シニアセンターよしだ
参加者 144名
事業内容 ポールウォーキングで健康づくり
成果 参加者同士の会話、協調・コミュニケーションがとれ笑顔があふれ
健康増進につながり、来年度に向けての会員増強に期待が広がった。

長岡市老連（栃尾支部老連）

開催日 平成26年10月8日
会場 長岡市栃尾産業交流センター
参加者 126名
事業内容 すこやか健康教室と交流会
成果 新規会員5名加入
高齢者相互の交流で地域でのコミュニケーションが活発になり
心身のリフレッシュ、健康増進におおきく役立った。

村上地域老連（朝日支部老連）

開催日 平成26年4月から平成27年3月
会場 老人福祉施設3ヶ所
参加者 延べ2,000名
事業内容 地域の元気づくり
成果 地域の茶の間、児童と世代を超えた交流が出来、介護予防に大きな成果が出た。

4 市町村老連における
「地域づくり・健康づくり事業」

高齢者の健康づくり・仲間づくり支援として県老連助成事業

南魚沼市老連

開催日 平成26年10月8日
会場 コミュニティホール さわらび
参加者 356名（非会員40名）

事業名 女性大会
事業内容 大会内の健康をテーマにしたコーナーで健康づくり推進員が中心となった健康体操等を企画
成果 会場が盛り上がり、健康増進に役立った。

五泉市老連

開催日 平成27年2月25日
会場 五泉市福祉会館 3階 大会議室
参加者 80名（非会員30名）
事業名 健康増進セミナー「元気と健康の研修会」
事業内容 講演会「笑いの中に学びあり」
講師 NPO 法人にいがた朱鷺めきワークス理事長 横木敏夫
運動教室「膝痛、腰痛予防の運動」
講師 新潟医療福祉大学大学院 小林量作教授
成果 健康づくり推進員が中心となって企画、笑いが溢れ運動に真剣に取り組む姿があり健康づくりにつながった。

上越市老連

開催日 平成26年5月から平成27年2月
会場 単位老人クラブ最寄りの10会場(町内会館等)
参加者 300名（非会員50名）
事業名 健康づくり推進員派遣事業
事業内容 4名の健康づくり推進員を単位老人クラブの要請に応じて健康づくり教室の講師として派遣、体力測定及び日常の体力づくりと転倒防止策についての講習
成果 健康づくりへの関心を高める事が出来た。

田上町老連

開催日 平成26年6月20日・平成10月10日・平成27年3月3日(屋内)
会場 羽生田ふれあい広場 ペタンクコート・田上町総合保健福祉センター
参加者 256名（非会員11名）
事業名 地域きっかけ作り健康運動(ペタンク大会)
事業内容 老人クラブの健康活動の一つであるペタンクを通じて、地域・年齢を超えた交流、生きがいと健康づくりにつなげる。
成果 初参加の会員と積極的に交流する姿が見られ、地域になじむきっかけとなった。

II 調査資料収集

1 老人クラブ数・会員数調

県老連全体のクラブ数・会員数を把握するとともに、全老連にも報告

前年比87クラブ、6,583名の減、平成7年から20年連続して減少となる。

		平成25年4月1日	平成26年4月1日	増減
新潟県老連	クラブ数	1,979 クラブ	1,892 クラブ	-87 クラブ
	会員数	109,792 名	103,209 名	-6,583 名
(参考) 新潟市老連	クラブ数	481 クラブ	453 クラブ	-28 クラブ
	会員数	32,787 名	30,179 名	-2,608 名
新潟県全体	クラブ数	2,460 クラブ	2,345 クラブ	-115 クラブ
	会員数	142,579 名	133,385 名	-9,194 名
	加入率	16.9 %	15.7 %	-1.2 %

2 会員加入促進運動—プラス5人作戦—

平成13年度に実施要領を作成、「プラス5人作戦」と名付け、全県で加入促進の取り組みを行っている

顕彰対象 (1)「5人増達成」 平成26年4月1日現在の会員数が、前年同日より5人以上増加した単位老人クラブ。
(2)「新規・復活」 平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に、新規発足または復活した単位老人クラブ。

達成クラブ数 (1)「5人増達成」 190クラブ(前年220クラブ)
(2)「新規・復活」 13クラブ(前年8クラブ)

助成金 (1)「5人増達成」 総額380,000円、1クラブあたり2,000円を助成
(2)「新規・復活」 総額98,800円、1クラブあたり7,600円を助成

3 啓発・広報事業

「県老連だより」第1号を昭和41年に発行して以来、通算第115号を発行

老人クラブのイメージアップを図り、会員の輪を広げることを目的に愛称を募集決定する

会報の発行 (1)発行回数 2回(平成26年7月、平成27年1月)
(2)発行部数 第114号4,000部・第115号4,000部

編集委員会 平成26年度は「県老連だより」「愛称募集」編集委員会を下表のとおり開催した。

平成26年	5月22日、7月7日、7月30日、11月11日
平成27年	1月8日

県老連 ホームページ参加老連の拡大

登録老連 14老連

4 老人クラブ活動活性化モデル事業

老人クラブの知名度向上のため広く県民より愛称を募集する
(新潟県補助事業)

県老連 愛称募集・決定〔公募により広く新潟県民より募集〕

応募期間 平成26年9月15日から平成26年10月31日

応募方法 応募用紙・官製はがき・FAX・メール

結 果 『トキめきクラブ新潟』に決定

有効投票数 439件

県老連編集委員会で第1次選考 5 候補

県老連役員会議で第2次選考 3 候補

12月の市町村老連会長・事務担当者会議にて最終選考

期 間 中 川崎会長 BSN ラジオ「近藤丈靖の独占！ごきげんアワー」

番組生出演・スポット CM 放送

Teny 「新潟一番」番組出演

上越市老連 高田まちなか回遊・交流楽座活動への補助

5 老人クラブ会員による座談会

平成25年度に行ったアンケート結果を分析、若手・女性会員を対象に今後の老人クラブ活動に向けた座談会を開催(新潟県補助事業)

平成25年度に実施した「老人クラブに対する意識調査」の結果を受け、座談会を開催各地区より、若手・女性会員を募り今後の老人クラブ活動のヒントを探った。

「老人クラブが地域で輝くために～ななかま力の活かし方～」

開 催 日 平成27年3月31日

会 場 新潟ユニゾンプラザ(午前・午後)

参 加 者 下越地域6名、中越地域5名、

6 会員増強運動プロジ

ェクトチーム(P T)

全老連「老人クラブ『100万人会員増強運動』」の運動方針を受けて県老連として会員増強運動に的確に取り組むため、組織化を図るもの(新潟県補助事業)

全老連に提出の運動計画を策定、あわせて老人クラブ活性化に向けた提言を行う。

構成委員 県老連・市町村老連の協働で行う

区分	所属	氏名	備考
県老連	研修部会	半間八郎	弥彦村事務局長
	女性文化部会	児玉浄信	県老連理事(新発田市)
	健康推進部会	角田ケイ子	南魚沼市老連女性委員
	地域ふれあい 事業推進部会 編集委員会	齋藤哲夫 鹿俣純夫	阿賀町上川地区老連事務局長 県老連評議員(田上町)
市町村老連(事務局)	上越市老連	外立秀夫	上越市老連事務局長
	長岡市老連	金子 修	長岡市老連事務局長
	村上地域老連	竹内友二	村上地域老連事務局長
会長指名	十日町市老連	櫻井弘志	県老連理事・前県老連副会長
	佐渡市老連	計良益夫	県老連理事
事務局		細田正美	県老連事務局長

上記構成委員によって下表のとおり開催した。

平成26年 8月7日、8月26日

正副会長合同会議 平成26年 9月10日

「新潟県老人クラブ連合会2万人会員増強運動」を計画し、単位老人クラブ向け推進チラシを作成、配布。

7 活動資料の収集

市町村老連の活動状況を収集することで、県全体の老人クラブの事業動向を把握する

提出された市町村(地区・区・支部)老連の「事業計画・予算書」等から調査し、必要に応じて資料提供を行った。

Ⅲ 助成(応募型)

老人クラブ活動促進対策事業

市町村老連が行う事業に対して助成することで、事業の円滑な運営と促進を図り、以って市町村老連の発展に寄与することを目的とする

対 象 事 業 老人福祉大会開催事業、老人クラブリーダー研修会開催事業、女性リーダー研修会開催事業、活動別研修会開催事業、老人スポーツ大会開催事業、老人作品展開催事業、老人囲碁将棋大会開催事業、老人の主張大会開催事業、緑と花の広場づくり地区指定事業

助 成 額

老連名	助成額	老連名	助成額
新発田市老連	52,000円	見附市老連	32,000円
村上地域老連	97,000円	南魚沼市老連	84,000円
燕市老連	55,000円	田上町老連	11,000円
五泉市老連	20,000円	出雲崎町老連	6,000円
佐渡市老連	61,000円	湯沢町老連	6,000円
阿賀町老連	17,000円	刈羽村老連	10,000円
長岡市老連	213,000円	上越市老連	235,000円
三条市老連	53,000円	糸魚川地区老連	26,000円
柏崎市老連	61,000円	能生地区老連	12,000円
小千谷市老連	53,000円	青海地区老連	9,000円
加茂市老連	17,000円	妙高市老連	28,000円
十日町市老連	79,000円		

IV 表彰コンクール

1 第50回老人福祉大会

高齢者が互いに支え合い、励まし合いながら生きがいを持って健やかで充実した生活を営むことを目指して開催

開 催 日 平成26年10月16日
会 場 上越文化会館
参 加 者 800名

- 大会内容 オープニングアトラクション
上杉おもてなし武将隊による演武
- (1)表彰 彰 県老連会長表彰
・老人クラブ功労者 35名
・優良老人クラブ 10クラブ
・永年勤続職員 1名
全老連活動賞
・ボランティア活動部門 3クラブ
- (2)慶祝 金婚夫婦代表に色紙と花束贈呈
- (3)来賓祝辞 泉田裕彦新潟県知事、村山秀幸上越市長
青木麻衣青年代表(上越市社会福祉協議会 上越北支所)
- (4)大会宣言
- (5)講演 演題「高田開府400年を迎えて～高田平野の景観から～」
講師 中西 聰(上越市教育委員会 文化行政課長)

2 金婚色紙 金婚を迎えられた老人クラブ会員の夫婦に、知事揮ごうによる色紙を複製し、贈呈する

平成26年度 【愛】
贈呈組数 1773組

V 競技会

第42回新潟県老人囲碁・将棋大会

老人クラブの自主的活動の育成助長と会員相互の連帯感を高め、心身の健康に寄与することにより老人福祉の向上を図ることを目的とする

開催日 平成26年11月19日
会場 高齢者センターしなの
参加者 32名(囲碁大会15名、将棋大会17名)
大会結果

大会名	優勝	準優勝	第3位
囲碁大会	野沢昌夫 (越路支部)	佐藤晴容 (上越市)	芝田利喜雄 (長岡支部)
将棋大会	和田忠造 (南魚沼市)	橋詰利夫 (板倉区)	高橋要一 (田上町)

上位入賞者(1位～3位まで)は、第28回全国健康福祉祭やまぐち大会(ねんりんピック山口2015)への派遣を予定

VI 共通

1 啓発広報事業(会員徽章の斡旋)

全老連会員徽章(バッジ)は、会員一人一人の意欲とクラブの誇りを示すシンボルであり、県老連としても、引き続き普及活動を実施する

斡旋実績 ピン14個 タック30個

2 老人クラブ関連の予算対策等

老人クラブ関係予算は、厚生労働省老健局ならびに新潟県福祉保健部が所管している

国家予算関係事項

「高齢者地域福祉推進事業」として位置づけられている老人クラブ関係予算においては、27億1000万円と平成26年度と同額が確保された。

平成26年度 老人クラブ関係予算の概要

	(単位:千円)	
	平成26年度	平成27年度
高齢者地域福祉推進事業	2,710,000	→ 2,710,000
(1) 老人クラブに対する助成		
(2) 市町村老人クラブ連合会に対する助成		
① 活動促進事業		
② 健康づくり・介護予防支援事業		
③ 地域支え合い事業		
④ 若手高齢者組織化・活動支援事業		
⑤ 市町村老連活動支援体制強化事業		
(3) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会に対する助成		
① 老人クラブ等活動推進事業		
② 健康づくり・介護予防支援事業		
③ 地域支え合い事業		
④ 若手高齢者組織化・活動支援事業		
(4) その他、高齢者の生きがいと健康づくりに資するとともに社会参加の促進を目的とする等、都道府県・指定都市老連が行う事業として適当と認められる事業		

県予算関係要望事項

- ア 平成26年9月24日付で、自由民主党新潟県支部連合会の小野峯生幹事長および岩村良一政務調査会長あてに「平成27年度新潟県高齢者福祉対策等関連予算要望書」を提出。
- イ 平成26年11月19日に、平成27年度新潟県社会福祉政策・予算について、10福祉団体が泉田裕彦新潟県知事に要望をした。その後、本間俊一新潟県福祉保健部長に説明した。

平成26年度新潟県社会福祉政策・予算要望書(抜粋)

《重点要望》

社会福祉を取り巻く情勢は、近年の少子高齢化を伴う人口減少や世帯構造の変化等を背景に、地域のつながりの希薄化による社会的孤立や、最近はやうやく景気に明るさが見え始めましたが、数年来のデフレ不況下における景気低迷や雇用の悪化を要因とする経済的困窮などにより、様々な福祉課題、生活課題が顕在化しています。

一方で、国においては子育て支援や医療・介護サービス保障の強化、生活困窮者の生活支援に係る法整備を進めています。

このような昨今の社会情勢や社会福祉をめぐる動向をふまえ、安全・安心で、県民一人ひとりが大切にされ、希望を抱き未来を描くことのできる地域社会の現実に向けて、社会福祉政策や予算編成、及び国への働きかけについて、次のとおり福祉団体が共同で要望します。

I 市町村と老人クラブとの連携に向けた支援

老人クラブは、これまで見守り活動等を通じて高齢者同士のつながりを大切にしながら活動を行ってきたものの、高齢者人口が増加する中、全国的に会員減少に歯止めがかかりません。

「ひとり暮らしの高齢者」「老夫婦世帯」が増加、地域での高齢者同士の支え合いが求められ、さらに地域包括ケアシステムの構築にあたり老人クラブの組織力に期待が寄せられており、当会では、会員増強による組織強化と活性化に務めております。

地域での支え合いは、会員のみならず地域コミュニティーの維持に大きく貢献しており、市町村と老人クラブとの連携の重要性は一層増すものと考えております。

つきましては、高齢福祉行政を進めるにあたり、老人クラブの役割等について意見交換を行う場の設定について、市町村への働きかけをお願いします。

II 現行補助金額の堅持

現在、地域で実施中の健康づくり、見守り活動等で事業効果を上げている「老人クラブ事業補助金」「市町村老人クラブ連合会事業補助金」「新潟県老人クラブ連合会事業補助金」(健康づくり・介護予防支援事業)「老人クラブ等活動推進員設置事業補助金」及び「老人クラブ活動活性化推進モデル事業補助金」の補助金額の堅持をお願いします。

平成26年11月19日

一般財団法人 新潟県老人クラブ連合会
会長 川崎 悌吉

新潟県知事 泉田裕彦 様

法人会計の部

I 正副会長会議

事業実施の詳細について、県老連事務局と調整を図る(会場・新潟ユニゾンプラザ)

回次	開催日	議 題
第1回	平成26年 4月 7日	(1)平成26年度の事業実施について (2)その他
第2回	平成26年 5月15日	(1)理事会、評議員会について (2)専門部会等について (3)その他
第3回	平成26年 6月 4日	(1)新役員体制について (2)第 50 回老人福祉大会について (3)全老連 100 万人増強運動への取組について (4)その他
第4回	平成26年 7月11日	(1)第50回老人福祉大会について (2)県老連の愛称募集の進め方について (3)会員増強運動に向けた県老連の取組について (4)平成 27 年度社会福祉制度・予算要望内容について (5)その他
第5回	平成26年 9月 5日	(1)第 50 回県老人福祉大会について (2)平成 27 年度以降の老人福祉大会について (3)各部会報告・計画について (4)県老連会員増強運動PT会議の状況について (5)その他
第6回	平成26年11月25日	(1)県老連愛称募集の結果について (2)市町村老連会長・事務担当者会議について (3)新潟県老連会員 2 万人会員増強運動について (4)題 50 回老人福祉大会の決算について (5)男女共同参画のクラブづくり推進のための提言書
第7回	平成27年 1月20日	(1)平成27年度事業計画(概要)について (2)その他
第8回	平成27年 2月18日	(1)平成27年度予算について (2)会員増強運動について (3)その他
第9回	平成27年 3月16日	(1)平成27年度予算について (2)その他

II 理事会

本会定款の第26条から第30条に基づき招集・議案を決議(会場・新潟会館)

回次	開催日	議案
第1回	平成26年 5月28日	第1号議案 平成25年度事業の実施状況について 第2号議案 平成25年度収支決算について
第1回 臨時	平成26年 5月28日	議案 会長・副会長及び業務執行理事の選定並びに専門 部会委員長の選任について
第2回	平成27年 3月27日	第1号議案 平成27年度事業計画(案)について 第2号議案 平成27年度収支予算(案)について 第3号議案 規程の改正について

III 評議員会

本会定款の第13条から第18条に基づき招集・議案を決議(会場・新潟会館)

回次	開催日	議案
第1回	平成26年 5月28日	第1号議案 平成25年度事業の実施状況について 第2号議案 平成25年度収支決算について 第3号議案 評議員の辞任に伴う選任について 第4号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
第2回	平成27年 3月27日	第1号議案 平成27年度事業計画(案)について 第2号議案 平成27年度収支予算(案)について 第3号議案 規程等の改正について

IV 監事会

本会定款の第22条に基づき、監事は監査の権限を有する(会場・新潟ユニゾンプラザ)

開催日	監査事項
平成26年 5月 9日	(1)平成25年度事業実施報告(案)について (2)平成25年度決算書(案)について (3)その他

共益事業等会計の部

I 旅行事業“会員研修旅行（ゆとり）”

平成 26 年度より新潟交通・越後交通・頸城自動車の交通 3 社による会員研修旅行（ゆとり）旅行プランは終了いたしました。

II 広告事業

県老連の指定旅館事業と全老連の老人クラブ傷害保険事業から構成

県老連指定旅館

契約料金 1泊2日2食付 8,000円(サービス料込み・税別)から

指定件数

県内			県外	計
上越地区	中越地区	下越地区		
4	22	15	18	59

広 報 旅館パンフレット「県老連 指定旅館のご案内 2014」を4,000部作成、全クラブに配布し、周知を図った。

老人クラブ傷害保険の普及

概 要 老人クラブ活動中の事故(ケガ)に備えた補償と事故防止を主旨として、昭和62年に全国的に発足した。県老連では、クラブ活動を活発に行う上での保険として、より多くの会員が加入するように引き続き普及を働きかけたい。

歴 史 昭和62年 9月 老人クラブ傷害保険開始（総合型・活動型）
平成10年 9月 活動中だけではなく日常生活での事故も対象とする「24時間保険」の追加
平成11年 1月 活動中の飲食による細菌性食物中毒補償開始
平成16年 7月 ケガによる全治1日の入院・通院の補償を追加
平成 26 年 10 月 老人クラブ賠償責任保険（クラブ全員型）

III 物資斡旋事業

老人クラブ活動に使用されるスポーツ用具・事務等冊子を斡旋

- (1) 全社協印刷の老人クラブ手帳、活動日誌・会計簿等の斡旋
- (2) 輪投げ用具の斡旋
- (3) 「みんなで歌う愛唱歌集」の斡旋